

## EGGPLANT

ホームスクール通信 エッグプラント

Nファミリー

2010.4.1

No.69

新しい年度がスタートしました。子どもたちの学年が一つづつあがることはもちろんですが、今年度は我が家にとって特別な年になりました。私が三月三十一日をもって転職したからです。すなわち二十五年勤めた小学校の教壇を去り、教会の働きに専心することになったのです。

職業のことを英語で「calling」とも言います。(辞書を見ると「天職、職業、生業」)この言葉の主な意味は「呼ぶ、召す」であって、職業とは「呼ばれた働き、召された仕事」ということを伝えていきます。これには聖書発想が見られます。人はそれぞれ自分に適した職業が備えられ、それに召されるのです。「誰」が召すかという点、「聖書に啓示された創造主なる神」です。

「わたしはあなたのために立てている計画をよく知っているからだ。…主の御告げ。…それはわざわざいではなくて、平安を与える計画であり、あなたがたに将来と希望を与えるためのものだ。」  
(エレミヤ書二十九章十一節)

私の場合は最初「教師」として召されました。採用された当時は、今と違って教員になる道はとも困難でした。一つは少子化の影響で教師の数が溢れてきたこと。もう一つはバブル経済の盛り

## 新しい旅立ちの始まり



で、はるかに待遇のよかった一般企業に教師の卵たちが流れたのです。実は私も一般企業の道ではないかと思いつく就職活動をしていたのです。しかし、創造主

の計画は違うところにありました。奇蹟的には採用試験に合格し、二十二歳と一カ月で教壇に立ったのです。人は置かれた環境でいろいろ訓練されます。私も教師の仕事を通じて多くのことを学ばせられました。そしてここに至って、神の召しは次の段階に移ったのです。それが、「教師の仕事辞めて、教会の中で専心で働くこと」であつたのです。もちろん、この決断に至るまでには一筋縄には行きませんでした。妻や子どもたち、また教会の仲間たちとも一緒に祈ってもらいました。そしてこの考えにみな一致したのです。不安が全くないわけではありません。これまでのライフスタイルを変えなければならぬことも生じるでしょう。これまでとは違ったストレスもあるかもしれません。しかし、私たちクリスチャンにとって最もつらいのは「自分が何に召されているか」がわからなかったり、その召しがわかっていながらそれを無視したりしているときなのです。

周りからは驚かれるばかりで、無理もないことです。短時間で説明するのも難しく、「竜馬ブーム」を用いて、半分冗談、半分本気で、「日本のために脱藩しました!」と切り出した人もいました。(一番傑作な反応は、「脱糞?

そりやもらすことか…」と聞き返されたこと)脱藩して何をするのかと言うと:

まずは聖書の福音(良いお知らせ)を伝えます。これまでお世話になった方々へ恩返しの意味を込めて。できればこれまで出会った教え子たちへも。奇しくも今月四日に、教え子の結婚式披露宴の二次会に招待されました。そこで十四人ほどの教え子たちに再会しました。もう三十前のりっぱな若者たちです。彼らに転職のホットニュースを伝えました。今後とも彼らと関わりを持つことを願っています。他の教会へも、メッセージを語るために赴きます。コル・シヤローム(男性四人コーラス)のリーダーとして行くこともあります。

次に、教会での奉仕です。聖書を学んだり、いろいろな活動のお手伝いをしたりします。百十名ほどのクリスチャン(私たちは「兄弟姉妹」と呼び合います)たちのためにいろいろなお世話もさせてもらいます。

「収入は?」と率直に聞いてくださった方がいました。これまでの親方日の丸、安定月給制から親方イエスさま、不思議な天給制に変わります。自分たちでもはつきりわかりませんが、まずは一年私たちの生活を見て、その不思議さを実感してください。我が家にある坂本竜馬人形が次のようなことばをしゃべります。

「心はいつも太平洋ぜよ。」

「くよくよしてちや、いかんぜよ。」

「でーっかい夢をもたにや、いかんぜよ。」

全く同感です…(K)



三月  
**こんなことしました！ 行事報告**

一日 H・十六歳誕生日  
 十六日 お作法教室

塗り絵・工作教室（コースターに絵を描こう）

二十二日 インドよりロイ・ダニエル兄が来訪

二十三日 E・十二歳誕生日

二十五～二十七日 BC春キャンプ（海洋センター）

二十九～三十日 T家お泊まり

**中二の勉強&中三の目標** N

中二の時一番嬉しかったことは英語が大好きになったことです。それまでは、好きな教科や得意な教科がありませんでした。英語が好きになつてから、基礎英語を真剣に聞くことができるようになりました。また、以前から受けたいと思つていた英検を受けることができ、十月に三級を一月には準二級に合格することができました。

ただ、中学になってきて数学が難しくなつてきて少しさぼり気味になりました。英語なら喜んでできるのに、数学は泣きながらしかできません。しかし、看護師には数学も必要なので、頑張つていかなければならないと思ひました。

中学三年生の目標は英検二級を受けることです。また英語以外の数学も進めていきたいなと思つています。もちろん勉強も頑張りますが、何よりもこの一年で神さまのことをもっと知りたいです。

インドからのお客様。インドの報告を聞いたり、福音マジックをしていただいたりして、楽しい一時でした。



自然教室で作った作品。  
 押し花のしおりやどんぐりで作った動物たちです。この他にもブローチなどを作りました。



**春休み親子自然教室**

E

三月二十日、鶴見緑地で行われた春休み親子自然教室に初めて参加しました。一番初めにクマザサを見ました。クマザサの名前の由来は、第一に熊が好む食べ物で冬眠の時の解毒剤になり、熊が好きな葉であるという説と、第二に人間の疲れた時に目のまわりに出来るくまに似ているという説があります。このような興味深い話などをシニア自然大学の方がたっぷり話してくださいました。他にも四つ葉のクローバーを探したり笹舟を作つて川に流したりもしました。

午後からはどんぐり工作をしました。どんぐりでペーシングや、カモの親子を作つたりもしました。そして、僕は時間が余つたので、特別にキリンも作りました。他にも紙飛行機や押し花でしおり作りにも挑戦しました。約五〇〇個のどんぐりを三〇人ぐらいのシニアの方々が穴を開けたり準備してくれたりしたのでスムーズに作る事ができました。今回の教室に参加して自然に触れ合うことができて良かったです。

**編集後記**

BCのキャンプに中学になるEがデビュー。家族六人キャンプに参加しました。その間RはU宅にお泊りイベント。それぞれとても充実していました。

四月五日に進級式を行いました。それぞれこの一年の抱負を述べました。ビデオでも撮られてばっちり記録されました。忘れたらいかんぜよ！参考書やドリルをどっさり買い込んで新学年モードに心を躍らせているEです。